

鉄道・軌道業における鉄道車両を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	8～9	下りホーム7号車付近に立哨中、7号車扉に傘の柄が挟まったので、被災職員が車掌に開扉合図を行った。その時傘の柄が挟まっていることから扉と扉の間に手の入る程度の隙間ができていた。同職員が列車の外から車内に傘の柄を入れようと、挟まっている傘の上付近に両手を入れこじ開けようとしたとき扉が開き、押し込んでいた両手親指が扉の開く勢いとともに右手を引っ張られて、右側戸袋の真ん中辺りに右手薬指を挟んで負傷した。発生の原因として、閉まっている扉をこじ開け傘を車内に入れようとしたこと、車掌に開扉合図を送ったが開扉するのを待たなかったことが考えられる。	53	100 ～ 299
1	18～ 19	車掌は普通電車乗務中、発車の際に電車のドアを閉とし、出発合図を送った後、乗務員室のドアを閉めた際、乗務員室ドアと車体の間に左手親指が挟まった。	28	100 ～ 299
2	11～12	列車運転夫として、定時到着後誘導担当者の合図により仕業1番に入線して、納区点検後降車しようと1エンド山側（前方）より降車した際に左手を手摺りにかけた際に手摺りが滑り後方に体重がかかったのでバランスを崩して地面に落下した際に背中と右足首を強打した。	52	100 ～ 299
2	8～9	被災者は、新駅開業に伴う操縦訓練のため、列車区に出勤することになっており、制服・制帽を着用し列車後部運転台に乗車していた。本来は別の駅で下車するはずであったが、被災者は同列車の終点は当駅であり、折り返し列車だと勘違いしていたため、車内点検を行っていた。ところが、同列車が当駅を出発した時に間違いであると感じ、同列車が出発してから約116m進行後、後部運転台よりホーム上に飛び降り、転倒し、負傷した。	50	50 ～ 99

2	19~20	到着後折返し新運転台へ向かう際、座席転換しながら車内を通り中間運転台から降車時出入り戸を閉める際、無意識に乗務員室ドアの端を持ち閉めたため右手中指を切創した。	39	100 ～ 299
3	7~8	駅でホーム上の列車非常停止警報装置扱いがあったため、ホームに階段で降り、そこから現場に走って駆けつけようとした際、左足脛脛部分に痛みを感じ、左腓腹筋不全断裂との診断を受けた。なお、怪我をした際、駅設備に異常はなかった。	30 30	30 ～ 49
4	9～ 10	本人は北部運転連結A担当見習いとして従事し、予備車整正入れ換えのため、客留線で入換作業を行っていた。客留7番線に留置してある予備車両に連結後、手歯止めの状態を確認するために、街側から海側へ移動しようと車両に乗り込み、乗降ドアから降車する際、ステップから足を踏み外し受傷した。	23	50 ～ 99
4	21～ 22	列車運転士（本人）は、入区後、機関停止の為、制御元スイッチを「切」とする目的で2端運転台から1端運転台右へ移動した。左手を機械室扉の根元部分に手を添えた状態のまま、半開きになっていた機械室扉のノブを右手で引き寄せ閉めようとしたところ、左手親指を扉根元部分に挟んで受傷した。	57	10 ～ 29
6	5～6	本人は、留置されていた列車の最前部乗務員室に乗り込む為、乗務員乗降ドアを開け、左足のつま先をステップに掛けた足を滑らせ、洗浄台と列車の間に転落した。自力で洗浄台へ這い上がったところ、右手首と左腰に擦り傷、胸に強い痛みを感じた為、当番に報告し、駅到着後、管理者と共に病院で診察を受けたところ、外傷性気胸の疑いと打撲傷で全治1週間の診断を受けた。さらに後日に受診したところ、左胸骨の6番から10番に骨折があるのが判明し、全治1カ月の診断を受ける。	62	100 ～ 299
7	4～5	センター構内で、出区車両の点検時、下回り点検を行うため運転台より降車したところ、地面との目測を誤り、着地した際に足首をひねり捻挫した。	53	100 ～ 299
10	8～9	駅2番線でホーム整理中、お客さまの荷物が扉に挟まり、車内に押し込もうとしたときに誤って右手親指から荷物を押し込み親指全体を痛めてしまった。	29	100 ～ 299
		機関車を整備するピット内にて、空気圧縮機の駆動ベルト交換作業中に、幅40cm		

12	9~10	位の機関車デッキ上にて（デッキ上から地上まで1.3m位の高さがあり、落下の危険性がある状態）、ベルト交換後の圧縮機位置合わせのため、ボールをボルトの穴に差し込んで引っ張ったところ、突然ボールが滑り抜けて転落し、左手首を骨折し、股関節も骨折の疑いがある。	46	10 ～ 29
----	------	--	----	---------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html